

# 葛西紀明氏 記念講演会



夢は  
努力でかなえる

日時

令和4年11月1日(火)

18時00分～19時30分

参加  
無料

会場

グランドホテルニュー王子 3階グランドホール  
北海道苫小牧市表町4-3-1 TEL: 0144-31-3111

定員

240名

申込

令和4年9月1日(木)～10月15日(土)  
詳細は裏面をご覧ください

70<sup>th</sup>  
TSPC  
TOMAKOMAI  
SPORT ASSOCIATION

主催：公益財団法人苫小牧市スポーツ協会 協力：株式会社土屋ホーム 後援：苫小牧市 苫小牧民報社 北海道新聞苫小牧支社

【問い合わせ】

公益財団法人苫小牧市スポーツ協会

TEL: 0144-37-7100

E-mail: info@tspo.jp

# 葛西紀明（かさいのりあき）

株式会社土屋ホームスキー部 選手兼監督

1972年北海道下川町生まれ。身長176cm体重59kg小学3年生でスキーを始める  
中学3年生の宮様大会テストジャンパーで、優勝者の記録を上回り話題になる  
旧大倉山ジャンプ競技場のバックケンレコード(135m)を所持  
ラージヒル日本人記録147.5m(ブラニツァ)所持  
2003年イタリアのヴァル・ディ・フィエンメで開催されたノルディック世界選手権大会  
では団体銀、ノーマル・ラージとも銅の3つのメダルを獲得  
2003-2004ワールドカップソルトレークシティ大会で自身通算15勝目を飾った  
2006年トリノオリンピックに自身5回目のオリンピック出場を果たす  
2007年世界選手権札幌大会の団体戦では銅メダル獲得  
2009年世界選手権団体戦でも2大会連続の銅メダルを獲得  
この年、監督に就任しプレイングマネージャーに  
2010年バンクバー五輪へ出場、6大会連続は冬季五輪では最多タイ  
2011年には自身7度目となる世界世界選手権に出場  
2013年8月サマーグランプリ白馬大会で2009年以来となる優勝  
2014年1月11日バート・ミテル会(ラングヒルオーストリア)でワールドカップ  
最年長優勝を果たす。(41歳219日=通算16勝目、日本人男子最多勝利)  
同年2月のソチオリンピックでは個人ラージヒル銀、団体銅の2つのメダルを獲得  
同年3月、ワールドカップ最年長優勝、冬季五輪7大会連続最多出場、冬季五輪スキージャンプ  
最年長メダリストの3つがギネス世界記録に認定される  
同年11月29日フィンランドのルカで開催されたワールドカップ個人第3戦で自らが持つ  
最年長優勝記録を42歳5ヶ月に更新、通算優勝回数を17回(日本人男子最多)とした  
2015年2月ファルン(スウェーデン)で開催されたノルディックスキー世界選手権では  
混合団体で伊藤有希と共に銅メダルを獲得  
2016年1月30日、第一子となる長女が誕生。その翌日にはFSワールドカップ札幌大会で  
3位に入り、ワールドカップ最年長表彰台記録を43歳240日に更新  
さらに同日「ワールドカップ最多出場」「ノルディックスキー世界選手権最多出場」の2つが  
新たにギネス世界記録に認定され、計5つのギネス世界記録ホルダーとなった  
2016年3月17日、ブラニツァ(スロベニア)で開催されたFSスキージャンプワールドカップで前人未達の  
500試合出場を達成  
2017年3月26日、ブラニツァ(スロベニア)で行われたワールドカップ個人最終戦で3位に入り3月19日の2位に  
続いて2016-2017シーズン2度目の表彰台に上がり、自らが持つW杯最年長表彰台記録を44歳9か月に更新した  
2018年2月連続8度目となる平昌オリンピックに出場  
2018年4月自身の持つギネス世界記録「冬季五輪連続最多出場」「ワールドカップ最多出稼」を更新した  
2020年5月葛西紀明が持つギネス世界記録「スキージャンプW杯最多出場」を569に更新したことが認定される



申込は下記をご記入の上FAXでお送りいただくか、  
右記QRコードを読み取り、申込フォームよりお申込ください。

申込フォーム



葛西紀明氏 記念講演会申込書

FAX : 0144-37-7103

氏名		電話番号	
住所		E-mail	

※ご記入いただいた個人情報は当協会に則り、目的以外の使用はいたしません。